

わらび WARABI

市議会 だより

No. 178

2012・6

編集

蕨市議会議会だより編集委員会

TEL／048-433-7733

FAX／048-432-7991

Eメールアドレス

gikai@city.warabi.saitama.jp



「イチゴとキウイ!おいしそうでしょ!」「僕はブドウが大好き!1個あげようか?」

目次

一般会計補正予算を修正可決…………… P02

平成24年度予算会派代表質疑…………… P04

頼高市長のあったか市政を問う…………… P06

6月定例会の日程(予定)・編集後記…………… P14

ご意見をお寄せください

今回の表紙写真は、さくら保育園らいおん組の皆さんが遠足に行ったときのワンカットです。越谷市にある県民健康福祉村で春のあたたかい日射しを浴びながら、楽しみにしていたお弁当を広げてデザートを見せてくれました。ぜひ、今後の参考のために市議会だよりについての感想やご意見をお聞かせください。



3月定例会において23年度 一般会計補正予算を修正可決

3月定例会は、2月23日から3月22日までの29日間の会期で開催されました。

今定例会では、初日に市長の施政方針表明が行われ、平成24年度一般会計予算をはじめとする提出議案に対する質疑と市政に対する一般質問が、それぞれ3日間にわたり行われました。

最終日には、審議された請願・陳情が不採択となり、平成23年度一般会計補正予算（第3号）については修正案が提出され、賛成多数により修正可決されました。その他の議案については全て原案どおり可決され、副市長の退任あいさつを行った後に閉会しました。

平成23年度補正予算中、土地購入費約6億8千万円を削除

3月定例会には全9会計の平成23年度補正予算が提案されました。最も補正規模の大きい一般会計補正予算には、

東小・西小・南小・塚越小の体育館耐震補強及び大規模改修、蕨市土地開発公社経営健全化のための公用施設用地約1千650平方メートル（北町2丁目）の購入、自立支援給付や子ども医療給付等に係る費用が含まれていました。

今議会で最大の争点となったのが、土地開発公社からの土地購入です。そもそも土地開発公社は市が必要とする土地の先行取得を目的に設立され、金融機関からの借入金により土地を取得し、その後、市は公社が購入した時の価格で当該土地を買い戻さなくてはならず、その間に金融機関

へ支払う利息についても市が負担することになります。

これに対して新生会・公明党・民主党の各代表者から、公用施設用地の購入費6億8千33万6千円を削除し、全額を財政調整基金に繰り入れる修正案が提出され、質疑・討論後、共産党・無所属を除く新生会・公明党・民主党の賛成多数で可決されました。

この修正案に対する無所属を含めた各会派の考え方の要旨は次のとおりです。

◆新生会・公明党・民主党

土地開発公社経営健全化の必要性は十分認識しているが、東日本大震災を経験し、今後予想される首都圏直下型地震に多くの市民が不安を抱いている中、近隣自治体では耐震事業に多くの予算を割いてい

る。最も大切な市民の安全・安心・生命・財産を守ることへの更なる配慮が必要であるため、全額を土地購入のみに充てるのではなく、議員をはじめとした市民が納得できる新たな予算措置を求めたい。

◆日本共産党

当該土地を買い戻さないことにより、新たな借り入れによる回避できたはずの利息負担が生じてしまう。提出者の主張する耐震化などの課題も土地開発公社の健全化と両立して進めてこそ、将来にわたる着実な事業推進が可能になるので、修正案に反対である。

◆無所属

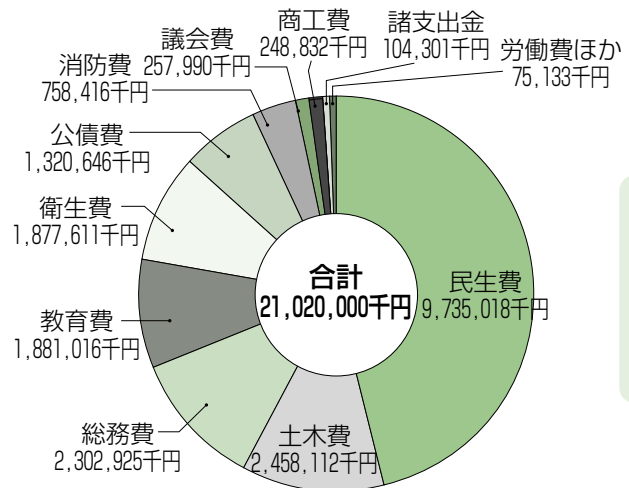
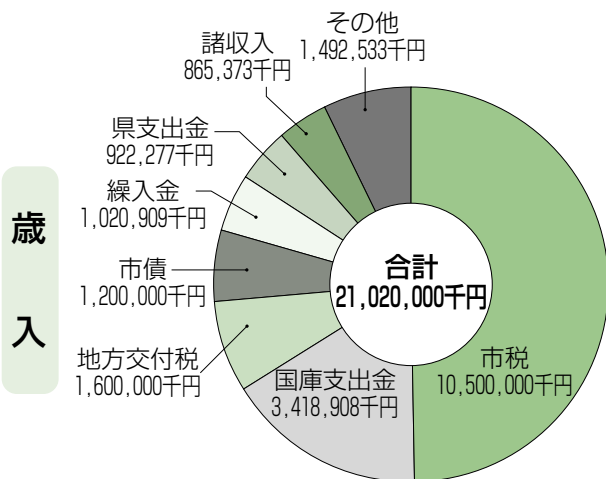
少子・高齢化社会を考慮し、無駄な利子払いをなくす当該土地の一括買い戻しが合理的なので、修正案に反対である。



市庁舎第2駐車場

平成24年度一般会計予算は 210億2,000万円(前年度比2.8%減)に

平成24年度一般会計 歳入・歳出予算内訳



国庫支出金：前年度比 -3億2,409万7,000円
市税：// -3億
繰入金：// +1億4,924万6,000円

大幅な増減のあった 予算科目

総務費：前年度比 -5億6,087万4,000円
土木費：// +2億 601万4,000円
公債費：// -1億7,923万6,000円

◆**町会活動・商店街の活性化**
(社)蔵市にぎわいまちづくり連合会が実施している地域支援合い事業「くらしのポイント制度」と連携し、町会の地域貢献活動に地元商店で利用できるポイントを付与する「安全安心きれいなまちづくりポイント事業」を新たに実施します。

◆**防犯への取り組み**
地球環境への負荷が少ないLED照明による防犯灯設置を進めると共に、自主的に防犯活動を行う団体に対し、防犯用品等の購入費用を補助します。

◆**災害に強いまちづくり**
平成24年度予算は一般会計210億2千万円、特別会計162億5千万円、企業会計43億5千万円9千円の原案どおり可決され、総額で416億2千855万9千円となりました。
今回も限られた財源の中で、施策の優先順位に基づく厳しい選択を行い、市民の安全・安心なくらしに重点を置くことに配慮した予算編成になっています。

◆**健康なくらし**
健康事業として、従来のがん検診に加え、大腸がん検診の対象年齢を絞り、無料で受診できる経費を新たに計上しました。また、予防接種では子宮頸がんワクチン・ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチンの接種対象を前年度と同様にすると共に、ヒブワクチン及び小児肺炎球菌ワクチンの接種については助成額の拡大を図りました。



災害時に役立つ自家発電機

◆**災害に強いまちづくり**
災害対策用備蓄品及び備品の拡充を図ったほか、自主防災会の防災機材等購入に対する特別補助金を新たに計上し、自主防災組織のさらなる基盤強化を図ります。



耐震補強事業を進めます(中東小体育館)

◆**教育環境の整備**
学校施設の耐震補強事業として、北小・中央小・中央東小・一中・東中の各体育館の設計委託料を計上したほか、中学校全校のクラスルーム及び特別教室、計85室へエアコンを設置します。そのほかにも西小校舎外壁改修や中央東小トイレ改修、二中プール改修などを実施します。

◆**市内経済の活性化**
前年度に引き続き、コミュニケーションビジネスの起業支援を図るほか、中小企業支援として各種資金の制度融資や小口事業資金融資等利子補給金制度を継続します。また、住宅改修資金助成も過去の実績を勘案して増額計上しました。

平成24年度予算総額は416億2千855万9千円に